

たまき社協だより

2012.5
No.42

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876-1
TEL 0596(58)6915/FAX 0596(58)6916
ホームページ <http://www2.mie-net.ne.jp/tamasya/>
E-MAIL tamasya@amigo2.ne.jp

たまきの元気人さん紹介



スマホ片手に らくらく外出

スマートフォンを誇らしげに持ち、元気バスに乗って買い物や病院に出かけるお二人。

辻村吉蔵さん(90歳・右)と

奈尾 一さん(83歳・左)

胸のポケットからおもむろに取り出し、専用のアプリを使って元気バスの予約をする姿にはまったく歳を感じません。スラスラと画面をなぞりながら、「こんな便利なものはない」といつも自慢げ。

最近、「老人」のことを「朗人」と表現することがありますが、まさにお二人にはこの言葉がピッタリです。前向きにいっききしニアライフを送るチャレンジ精神、こんな気持ちをいつまでも持ち続けたいものです。

社協だよりでは、これから玉城の「元気人」を紹介していきます。

玉城町高齢化率(平成24年3月31日現在)
22.3%(65歳以上人口3,435人)

※この広報は、共同募金配分金事業によって発行しております。

昨年の東日本大震災、紀伊半島の豪雨災害を機に人と人との支え合い、地域の支え合いが大切であることが確認され、同時に安心して地域で生活できる体制が求められています。

そのため、住民福祉活動の更なる発展支援や住民ニーズをしっかりと把握するとともに、住民生活において公的サービスに結びついていない狭間的事業（インフォーマルサービス事業）に対して、本会の機能を十分発揮して各種事業を積極的に取り組む必要があります。

地域福祉分野においては、本年度を絆づくり元年として、サロン活動の拡大や防災・災害に強い町づくりへのボランティアの構築を目指します。また、住民視点で問題解決を目指す元気ですたまき委員会の第3期事業として『地域福祉方向上作戦』と銘打ち地域のコミュニケーションアップ、福祉共育のできるまちをめざし本年度開始します。

在宅介護分野においては、本年度介護報酬が改定されることから、介護サービスの質を更に高め、地域の介護事業のリーダーとしての役割をはたしつつ、利用者から選ばれる事業所になるための一段の努力が求められます。特に、障害者支援に関しては、夢工房たまきの運営主体が本会となり、支援サービスのさらなる向上に添えていく必要があります。受託事業では、元気バスの効率的な運営をはじめ、各種の運営補助事業と委託事業の仕分け作業にも取り組めます。

以上を踏まえ、「改革改善・協働共助・健全経営」の立場で、考え、企画し、目標達成に向かって一丸となって邁進していくことを本年度の事業方針とします。

1. 法人運営

- ① 法人運営の経営体制の強化
- ② 会員制度の推進並びに会費の増強
- ③ 社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化
- ④ 役員・職員の資質向上のため研修
- ⑤ 各種関係機関・団体との連携強化

2. 地域福祉事業の推進

- ① 身近な地域で福祉サービスを楽しめる地域づくり（生活支援事業）
- ② 積極的に社会参加できる環境づくりに努め地域福祉事業を強化（社会参加事業）
- ③ 住民ニーズに沿った地域福祉を展開するための活動や計画研究（総合福祉的事業）

3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ① ボランティアを養成し、登録者の拡充と活動支援
- ② 町内の全学校を福祉協力校に指定し、児童生徒の福祉意識の高揚と活動への積極的な参加促進の支援

4. 相談・援助事業の推進

- ① 福祉相談機能の充実強化及び、関係機関との連携
- ② 生活福祉資金及び世帯更正資金の有効活用による、低所得者世帯の生活安定と福祉向上支援
- ③ 日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や、手続き・支払い等の援助

5. 受託事業の運営

- ① 高齢者福祉、青少年の育成、その他公共的活動の移動手段としたバスの運行
- ② 特に高齢者の外出支援のためのバス運行
- ③ 各種福祉団体事業の運営
- ④ ICTふるさと元気事業の運営

6. 各種募金活動の推進

- ① 地域福祉活動の財源確保
 - ・日赤募金 (5月)
 - ・共同募金 (10月)
 - ・歳末助け合い募金 (12月)
- ② 災害義援金への協力・活動

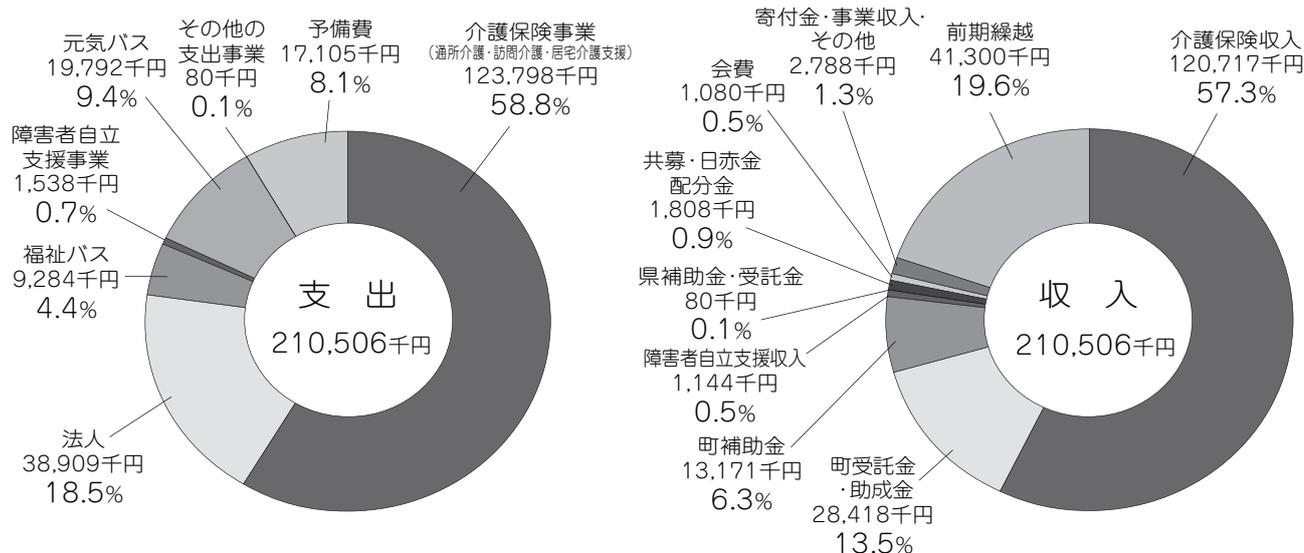
7. 在宅福祉事業の運営

- ① 介護保険サービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した介護保険サービスの提供
 - ・介護給付
 - ・予防給付
- ② 障害者自立支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供
- ③ 安全安心な移送サービス

8. 地域住民の様々なニーズに対し、開拓性、創造性、即応性をもった事業の実施

・シルバー人材センター事業の運営

平成24年度



『広げよう 地域に根ざした 思いやり』

5月12日(土)

5月18日(金)

民生委員・児童委員の日活動強化週間

みだしのキャッチフレーズを掲げて、普段の民生委員・児童委員活動を一人でも多くの方々に知っていただくPR週間です。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、ひとり暮らしの高齢者等に対する援護活動や相談・助言活動など、社会奉仕の精神をもって地域社会の福祉向上に向けたさまざまな取り組みを行っています。

町内では、32名の民生児童委員と2名の主任児童委員(児童に関わる専門委員)で構成されています。

あなたは、地区の民生委員の方をご存知ですか。

あなたの地区の身近な相談相手として、相談窓口の役割を担っています。

みなさんの立場に立って、秘密を守り活動しています。(法律で決められています)

玉城町社会福祉大会

2月11日、玉城町保健福祉会館で、社会福祉大会が開催されました。

一部では、社会福祉増進への貢献をいただいた方の表彰や福祉作文の朗読発表、玉城中学校の福祉活動報告を行い、一部においては、落語家露の新治さんの人権落語が行われ、誰でも笑顔で生きる権利があると、笑いを交えてお話しいただきました。

また、この大会で功労表彰された方は、以下のとおりです。



桜まつりチャリティーバザー

4月1日、桜まつり会場にてチャリティーバザーを開催いたしました。

これは、地域福祉活動の一環として、各福祉団体などに二品提供の協力を得て、毎年行っています。

今年のバザーで
得られた収益金
87,261円

ご協力ありがとうございました。

《社会福祉協議会会長表彰》

- 松田春美様 (ボランティア虹の会)
- 西川牧子様 (社会福祉協議会理事)

《社会福祉施設役員》

- 中田恵子様 (下外城田保育所)
- 口野美智子様 (弘樹苑)
- 中北美弘様 (弘樹苑)
- 山本厚子様 (社会福祉協議会)
- 鍋島陽一郎様 (南勢ワークセンター)

《感謝》

- 辻村吉蔵様 (社会福祉活動協力者)
- 母子寡婦福祉会様 (寄付金活動)

この収益金は、社会福祉事業の推進のため役立てさせていただきます。なお、同時に会場で行いました『東日本大震災義援金』は、2542円の協力が得られ日本赤十字社を通じて、送らせていただきます。

元気で たまき委員会

第3期目スタート

元気ですたまき委員会は平成20年に発足し、今年度5年目に入りました。

さまざまな分野の方々と組織された委員会では、これまでに住民視点の活動を企画し、住民のコミュニケーションアップを図ることを目的に毎月第3火曜日を『あいさつ強化デー』として、(あいさつ)を誰でもいつでも誰とでも出来るコミュニケーションの一步目として、認識をみんなで共有してきました。

ふだんのくらしのしあわせ

そして、今までの活動をベースに、更なる地域福祉向上を図るために、23年度に策定した『地域福祉向上作戦計画』を24年度から実施していきます。

計画は、

- ①地域のコミュニケーションアップ
 - ②福祉共育のできるまち
- を基本目標として、3カ年の計画になっており、玉城町に住む人・働く人が一緒になって進めていくものです。
- みんなで、あったかい町づくりを行っていきましょう。

力強いサクスの音色に魅了 「渡部昭彦」チャリティーコンサート

二度の交通事故により車いす生活になった、渡部昭彦さん(北海道)の「チャリティーコンサート」(主催:同実行委員会、後援:玉城町・社会福祉協議会、(有)共栄精工など)が1月23日、町ふれあいホールで行われ、町内外から100人を超す聴衆が集まり、渡部さんが吹く力強く優しいサクスの音色に酔いしれました。



この日の演奏では、懐かしいナンバーが次々登場、リクエストに応えたり、吉田 豊さん(おんがくファームまんどころ)とのコラボ演奏などがあつたりして会場は盛り上がりしていました。

コンサートの収益金5万6000円は、社会福祉協議会を通して「あしなが育英会東日本大震災・津波遺児基金」にお贈りしました。

社協会費にご理解をお願いいたします

～社協会員になっていただき、間接的に福祉のまちづくりへ参加をしていただけませんか～

社協が取り組む地域福祉活動には、高齢者・障害児者支援・ボランティア支援などの活動があります。

その活動を支える財源の一つとして皆さまからの「会費」は、貴重な運営資金となっています。

住民による住民のための福祉活動にご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

会費の受付は、社協窓口にて行っております。

会員になられた方には、車イスの貸出や福祉に関する情報提供を行っております。

会員の区分（年額）

個人会員 (世帯単位)	会費1口	300円
団体会員 (福祉施設及び団体、企業等)	会費1口	5,000円
賛助会員 (一定額以上の会費納入者)	会費1口	10,000円

防災・災害ボランティアグループが立ち上がりました

昨年度より、立ち上げの準備を行い、今年度よりボランティア団体として登録されました。

この団体は、災害に関する住民視点の啓発活動また、災害時の対策を検討するもので、行政や社協などと協働しながら活動を進めていきます。

尚、会員の募集は随時行っておりますので、関心のある方は、ボランティアセンターへお尋ねください。

「元気ですたまきまつり」開催 平成24年6月3日(日)

開催時間 10:00～14:00 (雨天決行)

場 所 玉城町保健福祉会館

テ ー マ 『元気がつながるたまき』

今年も、福祉のイベントとして、地域の方々に楽しくまた身近に福祉、ボランティアの大切さを感じていただけるよう開催します。どうぞ、ご参加ください。

- ・歯の健康コーナー、骨密度検診ほか(役場生活福祉課)
- ・笑みの市(商工会)
- ・福祉施設、ボランティアの活動啓発
- ・地域でのさまざまな活動のPR
- ・チャリティービンゴ
- ・福祉体験コーナー ほか

赤十字の活動資金にご協力をお願いします

5月は赤十字運動月間です。

5月は【赤十字運動月間】となります。「命を救う、力を合わせよう」という人々の思いを結集し、日本赤十字社は活動しています。

玉城町分区でも「少しでも多くの人を救いたい」との思いを込め、募金運動という形で赤十字運動月間に取り組みます。住民の皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

日本赤十字社 三重県支部 玉城町分区

お問い合わせは ☎58-6915

身近な

社協相談窓口ご案内

心配ごと相談

毎月10日、20日、30日 13:00～15:00

玉城町保健福祉会館で 予約不要

相談員 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

ご寄附ありがとうございました。

1月～3月

喫茶白ゆり 様	51,040円
カラオケリズム 林小夜子 様	13,042円
カラオケハウス 真心 様	22,694円
坂口 誠様	30,000円
野口 政子様	16,791円
匿名様	10,000円
匿名様(夢工房たまきへ)	10,000円

昨年12月に玉城町民チャリティーゴルフ様よりいただいたご寄付で、災害時の障害者用トイレとして使用できる簡易テントなどを購入致しました。

